

2017年度前期「シラバス」

＜アジア共同体論特別講座 -現代アジアの形成 -＞

一本講座は本大学が2017年度前期に「現代東アジアの形成 -アジア共同体論特別講座-」として編成した一般教養講座です。

一本講座は16週、週3時間の授業に編成して、運用します。

一講師は事情によって変動可能性があります。

-講義の内容-

1週: オリエンテーション(3月7日)

-講座の紹介

担当:田寅甲(韓国 西江大学教授)

2週: 今、なぜアジア共同体なのか (3月14日)

担当:鄭俊坤(ワンアジア財団研究員)

3週: アジア共同体の概念と問題点(3月21日)

担当:曹秉漢(韓国 西江大学 名譽教授)

4週: アジア地域の歴史論争(3月28日)

担当:金翰奎(韓国 西江大学 名譽教授)

5週: アジアは何時か(4月4日)

担当: 宮嶋博史(韓国 成均館大 大同文化研究院 教授)

6週: アジア共同体の多文化的複合秩序(4月11日)

担当: 田寅甲(韓国 西江大学教授)

7週: 韓国のアジア共同体談論(4月18日)

担当: 白樂晴(韓国 SEOUL大 名譽教授)

8週: 中間テスト(4月25日)

9週: アジア経済共同体における政治的特質と展望(5月2日)

担当: 陳昌洙(韓国 世宗研究所 所長)

10週: アジア共同体と中央アジア(5月9日)

担当:李エレア(早稲田大学)

11週: アジア共同体連合への道 (5月16日)

担当: 天児 慧(日本 早稲田大 教授)

12週: 世界共和国へ (5月23日)

担当: 柄谷行人(哲学者, 文芸評論家)

13週: アジア共同体の可能性と限界 (5月25日)

担当: 許紀霖(華東師範大学 教授)

14週: 新朝貢秩序:中華主義の復元か新しいアジア共同体の構想か (5月30日)

担当: 汪暉 (清华大学 教授)

15週: (6月6日)

担当: 佐藤洋治(ワンアジア財団 理事長)

16週: 期末テスト(6月13日)

担当: 田寅甲(韓国 西江大学教授)